

# 水稻除草剤

協友

## 草笛®フロアブル

クミルロン…………… 27.4%

ペントキサゾン…………… 8.2%

種類名/クミルロン・ペントキサゾン水和剤

農林水産省登録/第21621号

毒性/普通物\*

有効年限/5年

包装/300ml×20

### 特長

- 10アール当たり300mlのボトル1本で軽々と除草できます。
- 水中拡散性に優れたフロアブルタイプの製剤なので、薬剤散布後、有効成分は速やかに拡散し、安定した効果を発揮します。
- ノビエをはじめとする水田一年生雑草、ホタルイ・マツバイ・ミスガヤツリに高い効果を示します。
- 問題のアゼナ、アメリカアゼナなどの一年生広葉雑草にも高い効果を示します。
- 本剤に含まれる両成分とも移植水稻に対して優れた選択性を示すので通常の使用では薬害の心配が少ない薬剤です。

### 適用雑草と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

| 作物名  | 適用雑草名   | 使用時期  | 10a当り<br>使用量    | 総使用回数*                         | 使用方法                         |
|------|---|---|-----------------|--------------------------------|------------------------------|
| 移植水稻 | 水田一年生雑草<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ミスガヤツリ<br>ヘラオモダカ                 | 移植時   | 500ml           | 本剤<br>クミルロン剤 1回<br>ペントキサゾン剤 2回 | 田植同時<br>散布機で<br>施用           |
|      |   | 植代時<br>(移植前7日まで)  |                 |                                | 植代時に<br>原液のまま<br>散布し<br>混和する |
|      |   | 植代後～<br>移植前7日<br>又は<br>移植直後～<br>ノビエ1葉期<br>但し、<br>移植後30日まで |                 |                                | 原液温水<br>散布                   |
|      | 水田一年生雑草<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ミスガヤツリ<br>コウキヤガラ<br>クログワイ<br>シズイ | 移植時   | 300ml<br>(少量散布) |                                | 田植同時<br>散布機で<br>施用           |
|      |   | 植代後～<br>移植前7日<br>又は<br>移植直後～<br>ノビエ1葉期<br>但し、<br>移植後30日まで |                 | 原液温水<br>散布                     |                              |

### 使用にあたって

#### ■使用上の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 使用直前に容器をよく振ってください。
- 本剤は雑草の発生前から発生始期に有効なので、ノビエの1葉期または発生始期までに時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ、ミスガヤツリ、ヘラオモダカ、コウキヤガラに対しては、発生前から発生始期までが、クログワイ、シズイに対しては発生前が本剤の散布適期です。
- コウキヤガラ防除は、必要に応じてコウキヤガラに有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。

- クログワイ防除は、必要に応じてクログワイに有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
- シズイ防除は、必要に応じてシズイに有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
- 苗の植え付けが均一になるように、整地、代かきはていねいに行い、ワラくすなどの浮遊物はできるだけ取り除いてください。また、未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 散布に当っては、水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を水田全面にいきわたるように散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないようにしてください。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

#### ■薬害

- 苗が水没するような深水状態では、葉鞘部に軽い褐変症状が出るおそれがあるので、水管理に注意してください。
- 砂質土壌の水田および漏水田(減水深2cm/日以上)、軟弱な苗を移植した水田、極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田では、薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- れんこん、くわい、せりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意してください。

#### ■水産動植物への注意

- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

#### ■安全使用上の注意

- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

#### ■貯蔵上の注意

- 密栓し、直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に保管してください。

本資料の記載内容は2024年7月25日現在の登録内容に基づいています。